平成２６年８月２６日

各日本語教育機関　殿

一般財団法人日本語教育振興協会　東京地区評議員
東京地区教育集会実行委員会

日本語学校　東京地区教育集会の開催について

残暑の候　学生たちの夏休みも終わって賑やかさとともに慌ただしさも戻った日本語教育機関も多いのではないでしょうか。

さて、昨年度二回開催いたしました「東京地区教育集会」を今年度も以下の日程・内容で行うことになりましたので、御案内致します。

東京地区で開催いたしますが、全国から御参加いただけます。参加希望者は、申込書（別紙２）により９月１０日（水）までに、御提出下さいますようお願いいたします。

記

１．主催　一般財団法人日本語教育振興協会東京地区評議員

２．企画・運営　平成２６年度東京地区教育集会実行委員会

実行委員　東京三立学院　及川　信之
ミッドリーム日本語学校　山田　貴彦
ヨシダ日本語学院　野村　智恵

３．趣旨

教育機関を取り巻く事情や状況を確認、共有し、さらに教育現場に関わる身近なテーマを掲げて意見交換をすることで、教員が何を考え行動すべきかを検討する。

４．日時

平成２６年９月１７日（水）１４：００～１８：５０

５．実施会場

国立オリンピック記念青少年総合センター　センター棟３０９室
住所：〒151-0052　東京都渋谷区代々木神園町３－１
℡　03-3467-7201　fax　03-3467-7797

６．参加対象

留学生を受け入れている日本語教育機関の校長・主任教員・専任教師・非常勤教師

７．プログラム（予定）(別紙１参照)

13:30　受付開始

14:00　趣旨説明・参加者紹介

14:05　【第一部】テーマ別グループトーク　～発題からの意見交換

１　「混在クラスにどう対応するか」

２　「新任教師をどう育成するか」

16:05　休憩

16:20　日本留学AWARDS委員より　～今年度の振り返りと推薦理由の紹介

16:35　【第二部】パネルおよびフロアトーク

「2015年受験期直前　留学生の進路指導を考える」

（ゲスト）　尚美学園大学　国際交流センター　仲　秀樹

中央情報専門学校　市川　直洋

東京日本語研究所　渡辺　予里

株式会社さんぽう　広瀬　進

18:30　まとめ

18:50　閉会

８．参加費（当日受付で申し受けます。）

	（一財）日本語教育振興協会 維持会員校（維持会員会費納入校） の教員	その他の教育機関 の教員
参加者１～３名まで	１機関 1,000 円	１機関 2,000 円
参加者４～６名まで	１機関 2,000 円	１機関 4,000 円

９．申込み・問い合わせ　　※（一財）日本語教育振興協会が協力いたします。

参加希望者は、協会ホームページ http://www.nisshinkyo.org から別紙２「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Ｅメールで９月１０日（水）までに提出してください（提出期限厳守でお願いします）。

〔問い合わせ先〕

総務部　小野寺陽子

TEL：03-5304-7815　FAX：03-5304-7813　E-mail: y-onodera@nisshinkyo.org

日本語教育機関　校長・主任教員・専任教師・非常勤教師のみなさんへ

９月１７日（水）に開催いたします「日本語学校　東京地区教育集会」は、教育に関する事柄を題材とし意見交換をすることで、他校の取り組みや考え方に触れられる貴重な機会としたく思います。よりよい学校づくりに前向きな方でしたら立場は異なっても思いは同じでしょう。各校教育現場の先生方の積極的な参加を期待します。

前回に引き続き、増加傾向にあるベトナム・ネパールなどの非漢字圏学習者への対応も意識して内容を進めていきたいと思います。

【第一部】　テーマ別グループトーク について

１．「混在クラスにどう対応するか」

「漢字圏・非漢字圏」のほか、「目的が異なる」、「レベル差がある」、「修了時期が異なる」、「日留試・日能試受験の有無」など、さまざまな状況で学習者の混在は発生します。むしろ混在のないクラスなどあり得ないといっていいでしょう。そのことによる学習者の違和感を少しでも緩和させるために、あるいは指導する教員側の負担軽減のために、考えうる対処法を話し合ったり実際におこなっている工夫を紹介しあったりしたいと考えています。また経験の浅い教師へのアドバイスに生かせるように、授業を進める上で留意すべき点についても意見交換をしていきましょう。

２．「新任教員をどう育成するか」

教師不足ということがよく話題になります。そのため経験の浅い、あるいは未経験の教師を採用するという状況が以前より多くみられるようで、採用後の指導や研修の負担も大きいと聞きます。そこで最近の採用状況とそこに見られる課題、教員育成の方法や留意点などについてグループで話してみたいと思います。また、新人ではなく経験者の採用であっても“新任”ということで何らかの研修を行わなければなりません。そうした場合にも話を広げながら意見交換をしていきましょう。

【第二部】　パネルおよびフロアトーク について

パネルトークのゲストを迎え、それぞれの立場や視点から留学生入試の動きと注目点を語ってもらいます。非漢字圏学生の受験傾向、就職への意識、高等教育機関の対応などの今春の状況を踏まえて、今度の留学生入試はどのように動いていくのか、われわれ進路指導側のヒントとなるような話が聞けるかもしれません。参加者からの意見や質問なども織り交ぜながら、できるだけ全員で本音のトークができる場にしたいと考えています。

時間の関係で内容の変更があるかも知れませんが、概ね以上のような内容を予定しています。
みなさんの参加をお待ちしています。

別紙2

東京地区教育集会参加申込書

平成26年　　月　　日

(一財)日本語教育振興協会
東京地区評議員　　宛
東京地区教育集会実行委員会

所属	(　　)日振協維持会員校	→ 当初認定番号:
	(　　)その他の日本語教育機関	

機関名(学校名)	
電話番号	
担当者連絡先Emailアドレス	

標記集会に、下記の通り参加したいので、申込みます。

参加者名

	氏　名	カタカナ	職　名
1			
2			
3			

※参加費1,000円で3名まで参加可能です。(維持会員校の場合)
　4名以上参加希望の場合はコピーを使用してください。

※交流のために参加者のリストを当日配付したいと思います。(所属校・氏名・職名)
　名簿作成について特別な要望がある場合はご記入ください。

総務部(Eメール　y-onodera@nisshinkyo.org)あて送付願います。(9月10日・水曜日締切)